

あいとよ協会だより



名古屋市上空をスモークを焚いて飛ぶブルーインパルス(2022.11.25 愛知県政 150 周年記念飛行)

新年のご挨拶

あいちの農業用水展

愛知用水・水のふるさと探訪ツアー

グッズ紹介 - 「水のノート」-

東海地方の天候

木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

矢作川利水施設・水力発電所紹介



© Studio Ghibli



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

新年のご挨拶



理事長
勝 又 久 幸

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、新しい春を穏やかに迎えの心よりお慶び申し上げます。本年も当協会の業務運営に格別の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年の当協会の活動を振り返りますと、公益事業の柱である豊川用水、矢作川利水の管理補助業務につきましては、概ね順調に進めることができました。また、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、延期や中止とせざるを得なかった水利施設の管理技術支援講習会などについては、感染対策を行いながら開催に漕ぎつけたところです。しかし依然としてコロナ禍は収まるところを知らず、愛知県では昨年12月に感染者の増加を受け、県独自に「医療ひっ迫防止緊急

アピール」を出し、感染リスクが高い場所への外出を控えるなどの呼びかけが行われています。今後こうした情報を的確に把握し、対策を取りつつ安全に事業を進めてまいります。

さて、新年早々「妖怪」の話で恐縮ですが、昨年新聞のコラムで紹介されていた「日本妖怪大全 水木しげる著」を、妖怪好きの孫のために購入したところ、犬山市に伝わる妖怪「遣（や）ろか水」が掲載されていました。

その「遣ろか水」にまつわる話とは今から300年ほど前、折からの雨に木曾川は増水、その時対岸から「やろか、やろか」という声が出たため、警戒に出ていた者が「よこさば、よこせ」と叫ぶと、川の水は急激に増水し広く浸水してしまった、と言うものです。同様の話は木曾川沿いの江南市、美濃加茂市にも伝わっているとのこと。

「妖怪」が現実社会への戒めのために伝承されてきたと考えれば、この「遣ろか水」は差し詰め大雨、洪水を甘く見ると大きな代償を払うこととなる、と言った教訓を伝えているのかもしれませんが。

昨年9月に襲来した台風14号について気象庁では、「伊勢湾台風レベルでこれに匹敵する台風がないというくらい非常に危険な台風」と表現し最大限の警戒を呼び掛けました。また、牧尾ダム、宇連ダム、大島ダムでは事前放流が行われ、豪雨に備えたと伺っております。決して甘く見た訳でないことは明らかなのですが、残念なことに全国各地で大きな被害が発生しました。犠牲となられた方々のご冥福と、被災された地域の日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

このように「遣ろか水」も驚くような猛烈な台風の発生は、温暖化による気候変動の影響なのでしょう。このままでは、台風14号クラスの台風が毎年当たり前のように襲来するのかもしれませんが。

当協会では、昨年発刊したあいとよ協会だよりに「当協会としては気候変動対策となる脱炭素社会の実現に向けて会議机の木質化など、小さなことから進めてまいります。」と宣言致しました。そこで、この度、老朽化した樹脂製の机を、愛知県産材を使った机に刷新したところです。まさに「小さなこと」ではありますが、この机には100キロのCO₂が長期間貯蔵されます。

ところで、この協会だよりは今回で20号となります。これを記念して「あいとよ協会だより」の表題をモデルチェンジ致しました。以前より親しみやすい字体とし、その色は当協会のロゴで使用している山林の緑、清流の青、肥沃な農地をイメージした橙色の三色を使っています。これからも皆様に親しんでいただける「あいとよ協会だより」としてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



愛知県産ヒノキの机

あいちの農業用水展

愛知県では、先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた「農業用水」を中心に、「水の重要性」について多くの県民の皆様に関心を持ち、理解を深めて頂くため、「水の週間（毎年8月1日～7日）」の関連行事として1991年から「あいちの農業用水展」を開催しています。

本年度は、イオンモールナゴヤドーム前(名古屋市東区)において開催し、県内の大規模農業用水の紹介や農業水利施設の役割などに関するパネル展示を行いました。

日時 令和4年8月1日(月)～8月7日(日)
 場所 イオンモールナゴヤドーム前
 3階 専門店北エレベーター前
 内容 「パネル展」
 県内の大規模農業用水、農業水利施設の役割等を紹介するパネル展示
 主催 愛知県、水土里ネット愛知、
 公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会
 共催 愛知県農業土木測量設計技術研究会



パネル展示の様子

愛知用水・水のふるさと探訪ツアー

このツアーは、大自然に育まれた木曽の原生林の中を元気にウォーキングし、愛知用水の水源地域の豊かな自然を体感することで、改めて水の大切さを見つめ直して頂くとともに、愛知用水の「水のふるさと」である木曽地域を応援させて頂くものです。

本年度も昨年度に引き続き、十分な感染症対策を講じて実施しました。

行程 令和4年10月23日(日)～24日(月)
 1日目：御嶽古道(トレッキング)
 2日目：味噌川ダム(見学・味噌川ダム半周ウォーキング)、
 奈良井宿(散策)

参加者 27人(公募)
 主催 公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会
 公益財団法人 名古屋市民休暇村管理公社
 後援 愛知県
 協力 (独)水資源機構 味噌川ダム管理所



清滝



御嶽古道トレッキング



味噌川ダム見学



味噌川ダム湖半周ウォーキング



奈良井宿散策

グッズ紹介 —「水のノート」—

水の大切さや貴重さを学ぶ「水のノート」を作成しました。

当協会では、用水施設の役割や水の重要性に関する広報啓発資料を作成し、小学生向けの出前講座や各種イベントに活用しています。

これまで、愛知用水や豊川用水などを紹介する児童用下敷きやクリアファイル、当協会のマスコットキャラクター「アイちゃん」を描いた不織布バックや付箋セット、メッセージ入りの三河杉鉛筆、野菜消しゴムなどを作成してきました。

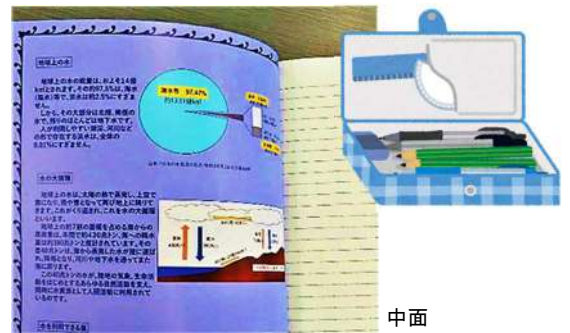
今回新たに、地球上の水の割合や水の大循環、日本の水資源の利用状況など、水や用水に関する情報を表紙と裏表紙あわせて4ページに記載した、「水のノート」を作成しました。今後各種イベントなどで配布し、水や用水について学んでもらえることを期待しています。

当協会では、これらの広報グッズを各種イベント用に提供していますので、ご希望があれば事務局まで申し出ください。

<https://www.aitoyo.or.jp/event/goods/>



表紙・裏表紙



中面

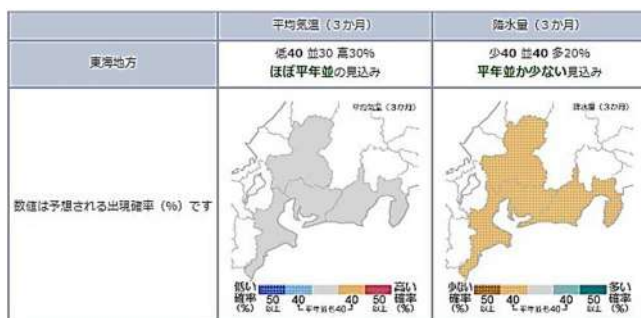
東海地方の天候

向こう3か月の天候の見通し（令和5年1月～3月）

東海地方の向こう3か月の気温は、ほぼ平年並ですが、1月は寒気の影響を受けやすいため、平年並か低いでしょう。また、降水量は、1月を中心に冬型の気圧配置が強く、低気圧や前線の影響を受けにくいいため、平年並か少ないでしょう。

（名古屋地方気象台 令和4年12月20日発表資料を基に作成）

3か月の平均気温・降水量



月別の天候

1月 冬型の気圧配置が強く、低気圧や前線の影響を受けにくいいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。

2月 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪の日が多いでしょう。

3月 天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。岐阜県山間部では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

令和4年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R4.12.31

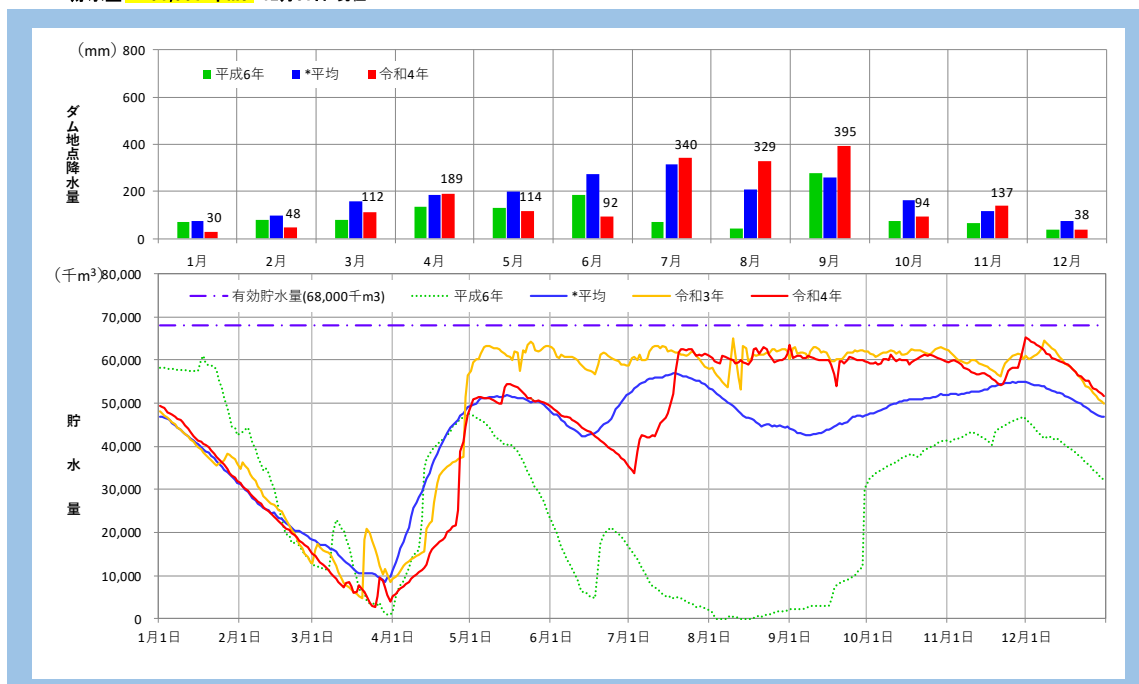
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	51,561	75.8	68.9	+ 6.9
阿木川ダム	22,000	18,375	83.5	87.1	△ 3.6
味噌川ダム	31,000	30,814	99.4	95.5	+ 3.9
岩屋ダム	61,900	61,576	99.5	94.6	+ 4.9
豊川水系					
宇連ダム	28,420	21,764	76.6	64.0	+ 12.6
豊川用水全体	51,820	42,074	81.2	77.2	+ 4.0
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	24,800	38.2	45.3	△ 7.1
羽布ダム	18,461	11,959	64.8	70.1	△ 5.3

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **51,561 千m3** 12月31日 現在

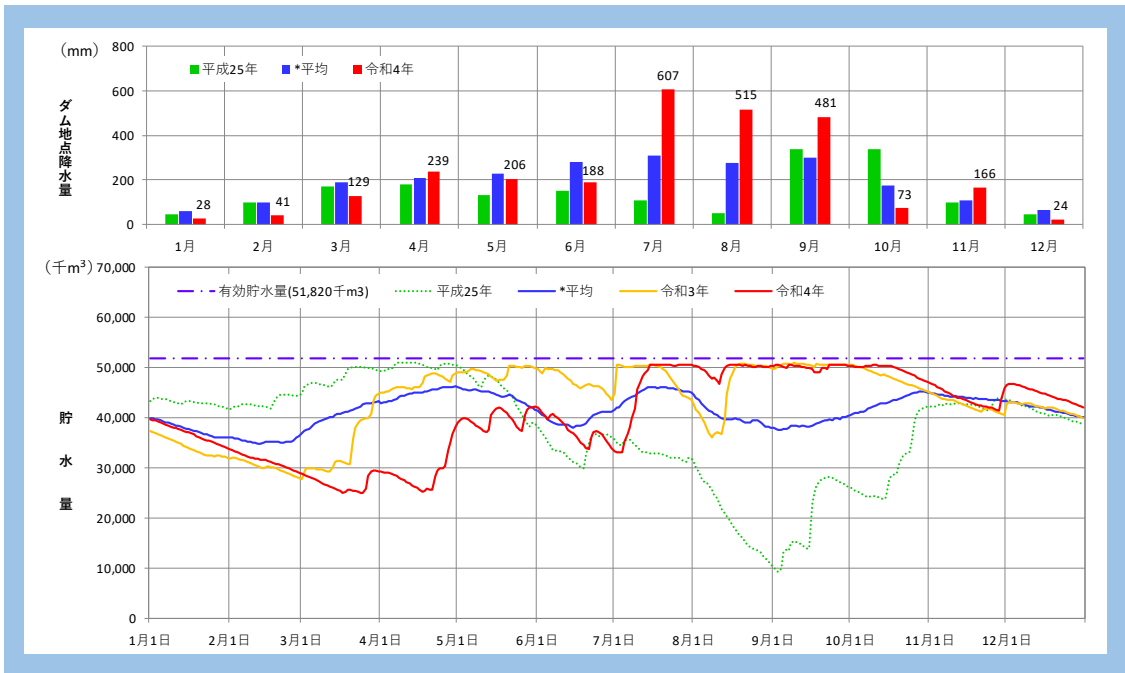


* 平均:昭和37年1月から令和3年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体 の貯水量曲線

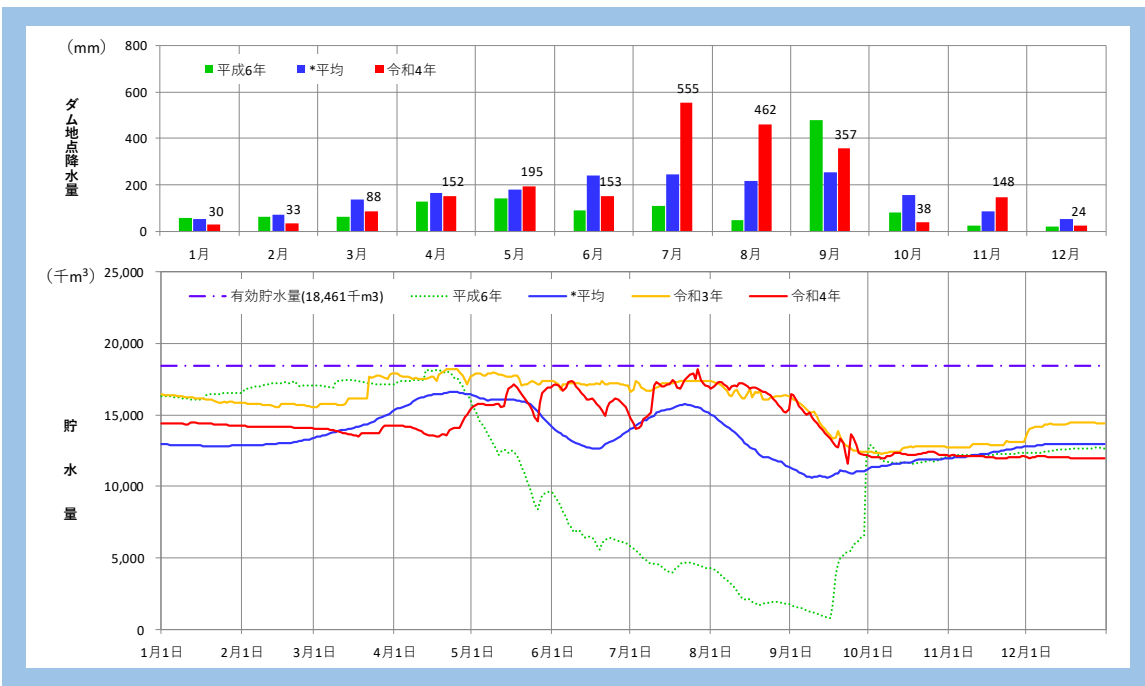
貯水量 **42,074 千m³** 12月31日 現在



* 平均: 平成 14 年 4 月から令和 3 年 12 月 (雨量は昭和 43 年 4 月から令和 3 年 12 月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **11,959 千m³** 12月31日 現在



* 平均: 昭和 39 年 1 月から令和 3 年 12 月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

矢作川利水施設・水力発電所紹介

③百月(どろづき)ダム
 所在: 西加茂郡小原村
 形式: 直線重力式コンクリートダム
 用途: 発電



④岩倉取水工
 所在: 豊田市築平町
 用途: 灌漑用水、上水道用水、工業用水



②矢作ダム
 所在: 豊田市閑羅瀬町
 形式: アーチ式コンクリートダム
 用途: 灌漑用水、上水道用水、工業用水ほか



①矢作川の源流
 所在: 長野県下伊那郡根羽村

⑤阿摺(あずり)ダム
 所在: 豊田市藤沢町
 形式: 直線重力式コンクリートダム
 用途: 発電



⑧羽布ダム
 所在: 豊田市羽布町
 形式: 直線重力式コンクリートダム
 用途: 灌漑用水ほか



⑥越戸ダム
 所在: 豊田市越戸町
 形式: 直線重力式コンクリートダム
 用途: 発電

⑦明治用水頭首工
 所在: 豊田市水源町
 形式: ローラーゲート
 用途: 灌漑用水、上水道用水、工業用水



⑨細川頭首工
 所在: 岡崎市細川町
 形式: 自動転倒ゲート
 用途: 灌漑用水、上水道用水



⑩乙川頭首工
 所在: 岡崎市乙川
 形式: 自動転倒ゲート
 用途: 灌漑用水



⑪天白分水工
 所在: 岡崎市乙川
 用途: 灌漑用水



⑫坂崎揚水機場
 所在: 額田郡幸田町坂崎
 用途: 灌漑用水



⑬巴川水力発電所
 所在: 豊田市四ツ松町

⑭盛岡水力発電所
 所在: 豊田市戸中町

⑮賀茂水力発電所
 所在: 豊田市安実京町

⑯東大見水力発電所
 所在: 豊田市東大見町

⑰白瀬水力発電所
 所在: 豊田市幸海町

⑱岩津水力発電所
 所在: 岡崎市日影町

矢作川は、長野県南部に源を発し、愛知県西三河地域の中央を流れ、三河湾に注ぐ幹川118キロメートルの一級河川です。

江戸時代初期にはかんがい用水として利用され始め、明治時代に明治用水、枝下用水の二つの大規模な水路が造られ、昭和に入り、農業用水、工業用水、水道用水を総合的に開発する矢作川総合開発事業により矢作川水系の水利用の形が確立されました。

また、発電事業としては明治30年に岩津発電所が造られ、大正時代から昭和初期にかけて巴川発電所、越戸発電所等が建設され、現在では27の発電所において矢作川の水を利用した発電がおこなわれています。

そこで一部ですが、西三河地域の経済発展を大きく支える矢作川利水施設と水力発電所をご紹介します。



